

平成 25 年 度

外国 学 校 出 身 者 入 試  
学 生 募 集 要 項

横浜国立大学経済学部

# 平成25年度 横浜国立大学経済学部

## 外国学校出身者入試学生募集要項

### 経済学部のアドミッション・ポリシー

経済学部では、実践的「知」を身に付けたい意欲的な学生を求めています。

経済学部は、数理的・論理的分析と国際コミュニケーション能力を重視していることから、入学者は、高等学校における基本科目の幅広い学習に加え、数学や英語の基礎的学力を備えていることが必要です。その上で、次のような意欲のある人を求めています。

- 情報を自らの思考で編集し、自ら発信したい！

必要な情報にアクセスするだけでなく、自己の思考によってそれを編集し、更には自ら情報を発信していく力をつけようとする人

- 実践力を身につけたい！

知的好奇心にあふれるとともに、新しい見方やアイデアを具体化していくプラグマティックな能力を身につけようとする人

本学の詳細な教育目標・方針については、本学 WEB サイトに掲載の『「学士力」を磨く YNU initiative』(<http://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative.html>) をご覧ください。

### 外国学校出身者入試の趣旨

外国の教育制度の下で学んできた若者に、日本の大学教育の門を大きく開きたい。それによって異なる文化的風土が交流しあい、大学教育の国際性がいっそう深まることを期待したい。

そのような意図にたって本学部では、下記によって外国学校出身者の特別入試を行い、学部学生として迎え入れることとしました。

- (注) 1. 入学後の教育は、一般の入試により入学した者と一緒に行います。  
2. 本学部における授業は、一部分を除き日本語で行われます。  
3. この「特別入試」の制度は、昭和60年度より実施しています。  
過去10年間の合格者は下記のとおりです。

年 度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24
合格者数	15	10	12	15	24	14	23	12	11	12

## 1. 募集人員

経済システム学科	} 若干名
・経済コース	
・法と経済コース	
国際経済学科	

## 2. 出願資格及び要件

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次の基礎資格を有し、かつ、基礎資格に対応する要件を満たす者

### 【基礎資格】

外国の学校教育を受けた者で、次のいずれかに該当するもの

1. 外国において学校教育における 12 年の課程を平成 23 年（2011 年）4 月 1 日から、平成 25 年（2013 年）3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者
2. 外国において次の資格のいずれかを平成 23 年（2011 年）又は平成 24 年（2012 年）に授与された者で、平成 25 年（2013 年）3 月 31 日までに 18 歳に達する者
  - ①スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
  - ②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
  - ③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格

### 【要件】

「基礎資格 1.」により出願する場合は、次の 1 及び 2 に該当する者

1. 外国の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて学校暦 2 年以上継続して学校教育を受けていること。

なお、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなしません
2. 中等教育修了時に課される国家試験等の統一試験又はこれに準ずる試験を受験できる国の学校を修了あるいは修了見込みの者は、その試験を受験していること（当該試験が大学入学資格試験あるいは中等教育修了試験である場合には、その試験に合格していなければなりません。）

「国家試験等の統一試験又はこれに準ずる試験」についての詳細は、次のとおりです。

#### ①アメリカ合衆国の教育制度によるもの

SAT (Scholastic Assessment Test) Reasoning Test (旧 SAT I) 及び TOEFL (Test of English as a Foreign Language) を受験している者。（片方のみの受験では無効）

#### ②イギリスの教育制度によるもの

GCE (General Certificate of Education) の Advanced レベルを 2 科目以上合格している者。

③それ以外の国の教育制度によるもの

その国に統一試験が存在する場合には、その統一試験を受験している者。

その国に統一試験が存在しないか、出願期間中に統一試験の結果を提出できない場合には、①又は②を受験すること。

### 3. 出願手続

(1) 入学志願者は、(3)の「出願に要する書類等」を一括して出願してください。出願の受付は社会科学系学務第一係窓口または郵送で行います。郵送の場合は必ず本学部所定の封筒(書留郵便)を使用してください。また、出願時に外国にいる場合は必ず日本国内の連絡先を通じて出願してください。

(2) **受付期間は平成24年(2012年)9月21日(金)から平成24年(2012年)9月27日(木)17時まで。郵送の場合でも9月27日(木)までに必着のこと。**

(ただし、窓口受け付けは土・日を除きます。)

(3) 出願に要する書類等

「2. 出願資格及び要件」のうち【基礎資格】1の資格で受験する者は、下記のうち⑤を除くすべての書類を提出してください。【基礎資格】2の資格で受験する者は、下記のうち④⑥を除くすべての書類を提出してください。

出願書類は全て、必ず**原本**を提出してください。原本の提出ができない場合は、社会科学系学務第一係窓口を持参し原本の照合を受けたコピーを提出してください。

①入学願書(本学部所定用紙)

②身上記録(本学部所定用紙)

③写真1枚(提出前3ヶ月以内に撮影した上半身脱帽、縦4cm×横3cmの同一の写真。写真票に貼付してください。)

④成績証明書、卒業(修了)証明書等

在籍した全ての高等学校の成績証明書及び、最終出身学校の卒業(修了)証明書又は同見込証明書で、出身学校長の氏名が記載されたもの。日本語もしくは英語以外で書かれている場合は、その証明書の日本語訳もしくは英語訳を添付して提出してください。さらに、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。必ず、原本・訳文・翻訳証明の3点を提出してください。

⑤国際バカロレア・アビトゥア・バカロレアの資格証書等

国際バカロレア資格を取得している者は成績評価証明書およびDiplomaを、アビトゥア資格またはバカロレア資格を取得している者は成績評価証明書をそれぞれ提出してください。

⑥統一試験等の成績評価証明書

「2. 出願資格及び要件」の【要件】に掲げる統一試験等を受験した者は、その成績評価証明書を提出してください。

(注1) 2. ① (アメリカ合衆国の教育制度) による成績評価証明書については、試験実施機関 (SAT は College Board (CB)、TOEFL は Educational Testing Service (ETS)) から直接本学に直送されるものを正式な成績評価証明書とします。

なお、試験実施機関における横浜国立大学の登録コード番号は、CB については 3785、ETS については 0410 です。

(注2) 手続きを行ってから到着までに一ヶ月以上かかる場合もありますので、統一試験等の成績を直送する場合は、出願期間に間に合うよう早めに手続きをしてください。

#### ⑦入学検定料

**払込金額：17,000 円**

**払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。**

**払込方法：次のいずれかの方法で払い込んでください。**

##### **ア 郵便局・ゆうちょ銀行で支払う場合**

- ① 本学所定の「払込取扱票」を使用し、各票のご依頼人は、志願者本人の氏名を記入してください。
- ② 郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口で払い込んでください。(ATM は使用不可) なお、土曜日、日曜・休日は払い込みができませんので注意してください。
- ③ 「振替払込請求書兼受領証」及び「振替払込受付証明書 (お客様用)」を郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る際には、必ず受付局の日附印を確認してください。
- ④ 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。

##### **イ コンビニエンスストアで支払う場合**

- ① セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK・サンクスで支払うことができます。店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。(ATM は使用不可。)
- ② 情報端末機の操作手順は、8 ページの「入学検定料のコンビニ支払い方法のご案内」を参照してください。
- ③ 払込時に別途必要な払込手数料は、志願者本人の負担となります。

(注1) 入学検定料が払い込まれていない場合、払い込み済みの「振替払込受付証明書 (お客様さま用)」または「検定料収納証明書」が所定の添付用紙欄に貼り付けていない場合は、出願を受理出来ません。

(注2) 入学検定料を払い込んだが「出願を取りやめた場合」や「出願が受理されなかった場合」及び「入学検定料を二重に払い込んだ場合」は本人の申し出により返還します。

返還請求を行う場合は、社会科学系学務第一係に申し出てください。

(注3) 第1次選抜で不合格になった者に対して申し出により 13,000 円を返還します。返還請求を行う場合は、選抜結果通知書に同封する検定料返還請求書で請求してください。

※出願書類を受理した後は、(注2)、(注3) の場合を除き、いかなる理由があっても払い込み済みの検定料は返還しません。

⑧返信用封筒 2 枚（本学部所定封筒に、住所・氏名を明記してください。2 枚とも 360 円切手を貼付してください。）

⑨住所氏名記入用紙 2 枚（本学部所定用紙）

⑩住民票記載事項証明書（外国籍の者のみ）

（4）出願に当たっての注意事項等

①本学他学部の帰国生徒入試との併願は認めません。

②出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

③出願書類の記載事項の記入漏れ、その他不備のある場合には、出願書類を受理しません。

④いったん提出した書類は一切返還しません。

⑤入学に関する問い合わせは、照会者本人の住所及び氏名を記入し、80 円切手を貼付した返信用封筒を同封のうえ社会科学系学務第一係に照会してください。

#### 4. 選抜方法

入学者の選抜は、第 1 次選抜及び第 2 次選抜の 2 段階で行います。

（1）第 1 次選抜（書類選抜）

出願書類により第 1 次選抜を行います。第 1 次選抜は統一試験等成績評価証明書、出身学校成績証明書により行います。（結果発表の 1 週間前になっても受験票が届かない場合は社会科学系学務第一係へ連絡をしてください。）

合格者の発表は次のとおり行います。

日時	方法等
平成 24 年(2012 年) 11 月 2 日 (金) 13:00 頃	左記日時に、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。 また、志願者全員へ選抜結果を郵便で発送します。 (URL : <a href="http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html">http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html</a> ) なお、電話による照会には応じません。

※掲載期間は、合格者発表日から概ね 4 日間程度です。

（2）第 2 次選抜（筆記試験及び面接）

第 1 次選抜の合格者に対し、次の日程により筆記試験及び面接を行います。

期日	教科等	時間・選抜方法等	実施場所
平成 24 年 11 月 12 日 (月)	小論文	10:30～12:00 社会科学に関するテーマについての基本的な理解、見解の獨創性・論理性、論文の構成力・表現力等をもって評価する。	経済学部
	面接	13:00～ 複数の面接員による個人面接で、外国学校で学んだことや海外体験、そこでの勉強の達成度をどのように自己評価するか、大学で何を学びたいのか、その対象に対する基礎知識と問題解決能力などを評価する。最終出身学校の成績証明書及び統一試験等の成績評価証明書の評価も含む。	

### (3) その他

上記の選抜方法で実施しがたい事情が大学に生じた場合には、志願者全員にその旨を通知します。

## 5. 合格者発表

合格者の発表は次のとおり行います。※掲載期間は、合格者発表日から概ね4日程度です。

日時	方法等
平成24年(2012年) 12月7日(金) 13:00頃	左記日時に、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。 また、合格者のみへ合格通知書を郵便で発送します。 (URL: <a href="http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html">http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html</a> ) なお、電話による照会には応じません。

## 6. 入学時期及び手続期間

入学の時期は平成25年(2013年)4月です。

入学手続期間は平成25年(2013年)2月12日(火)～2月18日(月)です。詳細については別途通知します。

## 7. 入学に必要な経費

(1) 入学料 282,000円〔現行〕

(2) 授業料 前期分 267,900円 (年額 535,800円)〔現行〕

(注1) 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には改定時から新しい授業料が適用されます。

(注3) 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

## 8. 障害等のある入学志願者の事前相談について

下表に該当する者(出願受付締切後の不慮の事故による負傷等を含む)は、受験及び修学上特別な措置を必要とすることが起こり得ますので、出願する前に必ず社会科学系学務第一係まで相談ください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ね下さい。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもものうち、補聴器の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの

病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の 状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
--------	---

## 9. 特別入試に不合格になった場合の一般入試への出願について

特別入試による選考の結果、不合格となった場合は、大学入試センター試験を受験した者に限り、「前期日程」から1つ「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、平成25年度大学入試センター試験の国語、地理歴史・公民から2科目、数学〔(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目)〕、理科から1科目、外国語から1科目の5教科7科目、または6教科7科目を受験する者に限り、本学部の一般の個別学力検査に出願し、受験することができます。この場合、出願に際しては、新たに検定料を納入しなければなりません。

(注) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目については、平成25年度「横浜国立大学入学者選抜要項」を参照してください。

## 10. 受験者心得

- (1) 第2次選抜試験当日は、10時00分に経済学部1号館1階エントランスホールに集合し、受験に関する注意事項の掲示を確認してください。
- (2) 試験室入室の際には、受験票を提示してください。
- (3) 第2次選抜試験(小論文)において使用を許可するものは、筆記用具、鉛筆削り、消しゴムに限ります。
- (4) 志願者に対する宿泊施設等の斡旋はしません。
- (5) 志願者に対する通知は、入学願書に記載された日本国内の連絡先に行います。

## 11. 個人情報の取り扱いについて

志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者入試に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

平成24年8月

## 横浜国立大学 経済学部

(事務担当)

横浜国立大学社会科学系学務第一係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-3

電話 045-339-3509